



KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一 ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

2026年10月（第2版）

目次

桐生第一ヴィジュアルイメージの統一	P1
校章	P2
シンボルマーク&ブランドマーク	P3
適用範囲	P4
スクールカラー	P5
シンボルマーク使用バリエーション	P6
色指定	P7
ブランドマーク基本の組み合わせ（和文タイプ）	P8～10
ブランドマーク基本の組み合わせ（欧文タイプ）	P11・12
使用にあたっての禁止事項	P13
ブランドスローガンについて	P14～18
アイソレーションについて	P19
最小サイズについて	P20
推奨書体について	P21

桐生第一高等学校・桐生第一中学校は、2025年4月に全体を統一表現するVI（※1）を制定いたしました。

本マニュアルはこのVIに基づき、

公的な文書から広報・広告活動、備品、看板、

学生や職員、保護者など学校関係者はもとより、地域の方々にいたるまで

目に触れるものすべてにおいて、

桐生第一のヴィジュアルイメージの統一を図っていくためのマニュアルです。

桐生第一高等学校・桐生第一中学校のヴィジュアルイメージを統一することで

はじめて、信頼される本校のイメージを醸成します。

本校が、いつでも、どこでも、誰からも好ましい印象をもって見られるよう、

このVIマニュアルを正しく運用していただくことをお願いします。

なお、使用に際してご不明な点は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

学校法人 桐丘学園 法人事務局経営企画部

〒379-2392 群馬県みどり市笠懸町阿左美606番7

電話 0277-48-9115

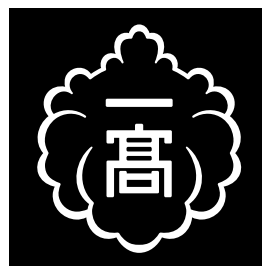
keieikikakubu@kirigaoka.ac.jp

**※ブランドに関わる制作物については、VIマニュアルに基づいて作成し、
学内の所定の承認手続きを経た上で発注を行ってください。**

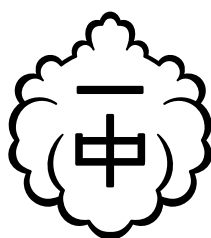
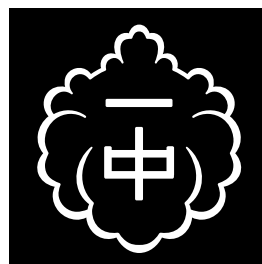
VI制定にあたり、従来の校章をリデザインしました。

1901年、桐生裁縫女学校が誕生。当時の袴につけたバックルに桐に番家の定紋を組ませた図案が現在の桐丘学園のシンボルマーク（校章）にもデザインエレメントとして受け継がれているとともに「実学実践、社会に出て役立つ人間の育成」という建学の精神も受け継がれています。

桐生第一高等学校 校章



桐生第一中学校 校章



適用範囲



校旗

上記以外のご使用の場合、お問い合わせください。

桐生大学附属中学校を桐生第一中学校と改称、中高一貫校として一層推進するため

桐生第一高等学校・桐生第一中学校を含む各学校のシンボルマークとしての使用を限定します。

学ぶ面白さや将来の仕事の楽しさを知り、成長を遂げていく源泉「楽しさ（FUN）」を体感するとともに、

地域の人々が「桐生第一ファン」になるという願いを込め、ストレートにシンボル化。

今を楽しむことが第一だと考える私たちの大切な部分をアンダーラインを引くことで表現したシンボルマーク。

シンボルマーク

A アンダーライン部分に
「KIRYU DAIICHI」が有り



B アンダーライン部分に
「KIRYU DAIICHI」が無し



※和文との組み合わせの場合は「A」、欧文との組み合わせは「B」を使用してください。

また、和文との組み合わせで、シンボルマークが天地サイズが10mm以下の場合に「B」を使用してください。

ブランドマーク



桐生第一高等学校



シンボルマーク

ロゴタイプ

ブランドマーク



桐生第一中学校



シンボルマーク

ロゴタイプ

ブランドマーク

広報・広告活動など公に向けて発行するもの、学内向けに発行するものに関わらず
桐生第一として発行されるあらゆる制作ツールに対し、
本VIマニュアルに沿って、定められたシンボルマーク・ブランドマークの使用をお願いします。
適用範囲は下記をご参照ください。
判断に迷う場合は〔学校法人 桐丘学園 法人事務局経営企画部〕までお問い合わせください。

○	印刷媒体（ポスター、新聞広告、雑誌広告など）
○	パンフレット（リーフレット、DM、学内報など）
○	教材、テキスト
○	封筒、名刺
△	ステーションナリー
△	ノベルティグッズ、ユニフォーム
○	ホームページ
○	TVCM
○	交通広告
○	屋外広告
○	バスビジュアル
△	校舎看板・誘導サイン類

△…法人事務局経営企画部までご相談ください

※本学のロゴマークは、本学のブランディングおよび一貫したイメージ発信を目的とし、
外部に向けて発行・提示される印刷物、デジタルメディア、各種制作物において使用します。

スクールカラー

[VI基本色]

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 5

スクールカラーは、
シンボルマーク及びブランドマークのみならず、パンフレットや教材をはじめ
サイン看板や名刺・封筒などのステーションナリーなど
あらゆるコミュニケーションツールで繰り返し使用することで
よりよい桐生第一のイメージを表現し、
効果的なアピールをすることができる必要な要素です。
下記の色を桐生第一の基本色とし、あらゆるデザインに対し統一して表現してください。

スクールカラー (メインカラー)

R:00 / G:184 / B:238
C:70 / M:00 / Y:00 / K:00
DIC 2164

シンボルマーク (カラー)



R:00 / G:184 / B:238
C:70 / M:00 / Y:00 / K:00
DIC 2164

R:00 / G:193 / B:216
C:70 / M:00 / Y:25 / K:00
DIC 96

R:00 / G:136 / B:206
C:80 / M:35 / Y:00 / K:00
DIC 2586

R:29 / G:32 / B:135
C:80 / M:80 / Y:00 / K:50
DIC 2601

R:255 / G:225 / B:00
C:00 / M:10 / Y:100 / K:00
DIC 166

シンボルマーク (2色)



R:00 / G:184 / B:238
C:70 / M:00 / Y:00 / K:00
DIC 2164

R:29 / G:32 / B:135
C:80 / M:80 / Y:00 / K:50
DIC 2601

シンボルマーク (1色)



R:00 / G:184 / B:238
C:70 / M:00 / Y:00 / K:00
DIC 2164

プロセス印刷には表現の限界があるため、あくまで近似値として位置付けています。
特色ではコート紙・マット紙などの紙質の違いで色の再現性に多少の違いが出ることがありますので、
その際はDICのカラーチップを色見本として、できるだけ指定色に近づけるようにしてください。
また、グッズやユニフォーム、塗装などスクールカラーと同一の色が困難な場合、近似値のカラーを使用してください。

シンボルマーク 使用バリエーション

KIRYU DAIICHI VI MANUAL
桐生第一ビジュアルアイデンティティマニュアル

P. 6

シンボルマーク（カラー）



シンボルマーク（2色）



シンボルマーク（1色）



シンボルマーク（モノクロ）



色指定

【和文タイプ】【欧文タイプ】ともに、この色指定に準じます。

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 7

桐生第一のブランドマークは、イメージの統一を図るため、下記の色指定に沿って使用します。

関連する広報物・制作物では、原則としてスクールカラーを使用します。

カラー (RGB・CMYK・DIC)



R:00 / G:184 / B:238
C:70 / M:00 / Y:00 / K:00
DIC 2164

R:00 / G:193 / B:216
C:70 / M:00 / Y:25 / K:00
DIC 96

R:00 / G:136 / B:206
C:80 / M:35 / Y:00 / K:00
DIC 2586

R:29 / G:32 / B:135
C:80 / M:80 / Y:00 / K:50
DIC 2601

R:255 / G:225 / B:0
C:00 / M:10 / Y:100 / K:00
DIC 166

単色

単色での使用の際、特に色指定は設けませんが、
スクールカラーのイメージから大きく外れる色は使用しないでください。



R:00 / G:184 / B:238
C:70 / M:00 / Y:00 / K:00
DIC 2164



R:00 / G:00 / B:00
C:00 / M:00 / Y:00 / K:100
DIC 582

背景色が濃い場合 (カラー／1色／2色／モノクロ)

背景色が濃いベタ面の場合や配置した
ヴィジュアル・写真などが暗い場合は下記の通りとします。



ブランドマーク基本の組み合わせ

[和文タイプ | 横組]

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 8

和文との組み合わせの場合はシンボルマーク「A」を使用。

シンボルマークの天地サイズが10mm以下の場合に「B」を使用してください。

A



桐生第一高等学校



桐生第一中学校



桐生第一中学校
桐生第一高等学校

B



桐生第一高等学校



桐生第一中学校



桐生第一中学校
桐生第一高等学校

ブランドマーク基本の組み合わせ

[和文タイプ | 縦組]

サインや屋外看板など横に広いスペースが確保できない場合に使用します。

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 9

和文との組み合わせの場合はシンボルマーク「A」を使用。



桐
生
第
一
高
等
学
校



桐
生
第
一
中
学
校



桐
生
第
一
中
学
校

桐
生
第
一
高
等
学
校

ブランドマーク基本の組み合わせ

[和文タイプ | 中央組]

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 10

和文との組み合わせの場合はシンボルマーク「A」を使用。

シンボルマークの天地サイズが10mm以下の場合に「B」を使用してください。

A



桐生第一高等学校

B



桐生第一高等学校



桐生第一中学校



桐生第一中学校



桐生第一中学校
桐生第一高等学校



桐生第一中学校
桐生第一高等学校

ブランドマーク基本の組み合わせ

[欧文タイプ | 横組]

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 11

欧文タイプのブランドマークの場合は、シンボルマーク「B」を使用。



KIRYU DAIICHI



KIRIICHI



KIRYU DAIICHI HIGH SCHOOL



KIRYU DAIICHI JUNIOR HIGH SCHOOL



**KIRYU DAIICHI JUNIOR HIGH SCHOOL
KIRYU DAIICHI HIGH SCHOOL**

ブランドマーク基本の組み合わせ

[欧文タイプ | 中央組]

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 12

欧文タイプのブランドマークの場合は、シンボルマーク「B」を使用。



使用にあたっての禁止事項

【和文タイプ】【欧文タイプ】ともに、この色指定に準じます。

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 13

シンボルマーク及びブランドマークはいかなる場合でもイメージの統一のため、常に正確に再現し、装飾・変形等、誤った使用は避けるようにしてください。
また、下記に示していない表現においても、イメージを著しく損なうものも禁止とします。

白フチを付ける



シンボルの反転



シンボル・ロゴに色を入れる



図形で囲む



別の書体を使用



字間を切り離す



平体・長体・斜体などに変形



ベースラインの変形



今が楽しい、 それが第一。

生徒がイキイキしている。
さらに先生もイキイキしている。
卒業生だってバイタリティーのある人たちが、
自分らしく社会で活躍している。
みんなが、楽しむことに真剣だ。
やりたいことがあるのなら、
（もちろん人に迷惑をかけない前提で！）
それは学校として全力で応援したい。
「今」がつまらない人にはなってほしくない。
過去がどれだけ輝いていようとも。
今が楽しい、それが第一だと私たちは考える。
さ、生徒と先生の思う、楽しいほうへ、
ぐんぐん、まっすぐ、伸びてゆけ。

適用範囲

広報・広告活動や学生募集を目的にしたものなど、桐丘学園として公に向けて発行する、
全ての広告媒体、制作ツールに適用されます。

ブランドスローガンについて②

組み合わせ [横組]

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 15

ブランドマークとスローガンを組み合わせた場合の表現の一例です。ブランドマークとのバランスは、デザイン性とメッセージ性を考慮し、宣伝目的や媒体サイズ及び表現方法などに合わせること。

ブランドマークと切り離して使用することもできます。

ただし、欧文タイプのロゴマークとは組み合わせないこととする。



今が楽しい、それが第一。

桐生第一高等学校



今が楽しい、それが第一。

桐生第一中学校

今が楽しい、それが第一。



桐生第一中学校

桐生第一高等学校

ブランドスローガンについて③

[和文タイプ | 縦組]

サインや屋外看板など横に広いスペースが確保できない場合に使用します。

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 16



今が楽しい、それが第一。
桐生第一高等学校



今が楽しい、それが第一。
桐生第一中学校



今が楽しい、それが第一。
桐生第一中学校
桐生第一高等学校

ブランドスローガンについて④

組み合わせ [中央組]

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 17

今が楽しい、それが第一。



桐生第一高等学校

今が楽しい、それが第一。



桐生第一中学校

今が楽しい、それが第一。



桐生第一中学校
桐生第一高等学校

ブランドスローガンについて⑤

色指定

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 18

指定色

R:00 / G:184 / B:238
C:70 / M:00 / Y:00 / K:00
DIC 2164

R:00 / G:193 / B:216
C:70 / M:00 / Y:25 / K:00
DIC 96

R:00 / G:136 / B:206
C:80 / M:35 / Y:00 / K:00
DIC 2586

R:29 / G:32 / B:135
C:80 / M:80 / Y:00 / K:50
DIC 2601

R:255 / G:225 / B:00
C:00 / M:10 / Y:100 / K:00
DIC 166

今が楽しい、それが第一。



桐生第一高等学校

カラー (RGB・CMYK・DIC)

今が楽しい、それが第一。



桐生第一高等学校

単色

単色での使用の際、特に色指定は設けませんが、
スクールカラーのイメージから大きく外れる色は
使用しないでください。

背景色が濃い場合 (カラー／単色)

背景色が濃いベタ面の場合や配置した
ヴィジュアル・写真などが暗い場合は下記の通りとします。

今が楽しい、それが第一。



桐生第一高等学校

今が楽しい、それが第一。

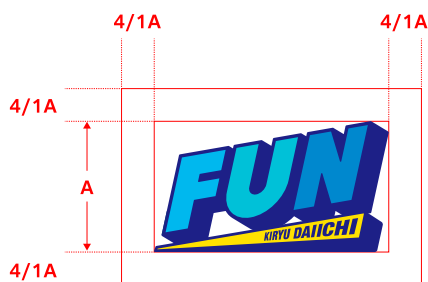
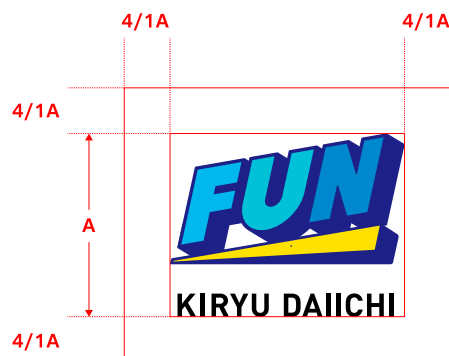
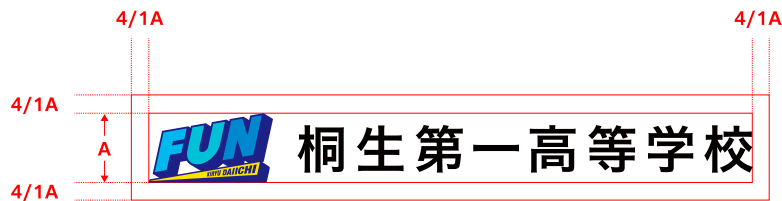


桐生第一高等学校

シンボルマーク・ブランドマークの周りに他の要素の干渉を防ぐため、最小限の余白を確保します。

たくさんの要素の中に紛れることなく、ロゴ・マークを独立させ、配置することが大切です。

※Aは天地サイズを表し、Aの4分の1のサイズが最小限の余白とします。（例：Aが20mmの場合最低余白は5mmになります）



最小サイズについて

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

桐生第一ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

P. 20

最小使用サイズは、表示する際の最小の大きさです。これより小さく使用しないでください。

6mm



6mm



桐生第一高等学校

6mm



KIRYU DAIICHI

3mm



桐生第一高等学校

3mm



KIRYU DAIICHI

推奨書体はブランドマークとの調和を考慮して選定されています。桐生第一ブランドの統一感をはかるため、今後展開するブランドコミュニケーションにおいては基本書体として使用してください。

推奨書体を使用できない場合は下記の代用書体を使用してください。

◎和文推奨書体 こぶりなファミリー ※基本的に使用いただきたい書体です。

あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのひふへほ
藍植岡菊家個差紙周施素達伝手都名仁抜音野波皮歩経保真実夢目茂
あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのひふへほ
藍植岡菊家個差紙周施素達伝手都名仁抜音野波皮歩経保真実夢目茂

◎欧文推奨書体 DIN ファミリー (condensedを含む) ※基本的に使用いただきたい書体です。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

◎和文・欧文代用書体 遊ゴシック ファミリー ※推奨書体の使用が難しい場合にご使用ください。

あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのひふへほ
藍植岡菊家個差紙周施素達伝手都名仁抜音野波皮歩経保真実夢目茂
あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのひふへほ
藍植岡菊家個差紙周施素達伝手都名仁抜音野波皮歩経保真実夢目茂
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

桐生第一 ヴィジュアルアイデンティティマニュアル

KIRYU DAIICHI VI MANUAL

2026年10月 第2版 発行

発行 桐生第一高等学校 桐生第一中学校
企画・編集 桐生第一高等学校 桐生第一中学校
DTP・編集 株式会社 新東通信

お問い合わせは

学校法人 桐丘学園 法人事務局経営企画部

〒379-2392 群馬県みどり市笠懸町阿左美606番7

電話 0277-48-9115

keieikikakubu@kirigaoka.ac.jp

© 2026 KIRYU DAIICHI